DECOR
SEIKO

取扱説明書

このたびはデコールセイコーをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用にあたってはこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。
なおこの取扱説明書はお手元に保存し、必要に応じてご覧ください。

■特長

- ８日巻ぜんまい時計
- 毎正時をウエストミンスターチャイムと数取りでお知らせ
- １５分、３０分、４５分もチャイムでお知らせ
  （４所打ち）

※この時計は,ぜんまいを動力とし、てんぷを調速器として動く伝統的な機構を
採用しています。
毎週１回、ぜんまいを巻いてください。
また、時間精度もお客様がご自分でレバーで調整してください。
なお、レバーで調整してもクオーツクロック同様の精度は出ないことを、
あらかじめご了承願います。

必ずお守りください。 安全上のご注意

 警　　告

<梱包用ポリ袋について>

ポリ袋は絶対にかぶらないでください。

 注　　意

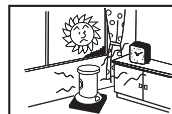
<時計の設置場所について>

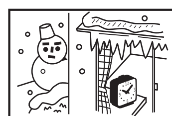
落下や転倒により、けがおよび器物を破損する恐れがありますので、振動のある所や、不安定な場所には時計を設置しないでください。

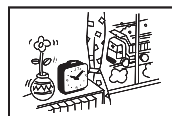
必ずお読みになってからご使用ください。 使用場所・お手入れ ▶

使用場所について

下記のような場所では使わないでください。
機械の品質が確保されなくなり、精度不良を起こすことがあります。
また本商品は業務用ではありません。


暑い場所（+50℃以上）


寒い場所（−10℃以下）


振動のある場所


湿気の多い場所

- 温度が＋50℃（50度）以上になる所や直射日光のあたる所。
  例えば、屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃（氷点下10度）以下になる所。
  ［プラスチック部品の劣化が起きることがあります。］
- 塵、埃の多い所。
  ［空気中に舞い上がったごみが歯車や接点に挟まって時計が止まったり、音が鳴らなくなることがあります。］
- 浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。
- 振動のある所。不安定な所。
- 工場、台所など多くの油を使用する所。
  ［霧状になった油分が機械の歯車等に付着し、時計が止まることがあります。］
- ビニール系素材の壁や敷物等の上。
  壁や敷物および時計を汚したり傷めることがあります。
- 木枠の時計の場合には、空気が非常に乾燥した状態や湿気の多い状態が続くと、枠が傷むことがあります。また、４０度以上の高温になりますと、接合部のフクレやハガレが起きる場合があります。

お手入れについて

長くご愛用いただくために、２・３年に一度の点検・調整(有料)をおすすめいたします。販売店にご相談ください。

- ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。
  殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。変色、傷の恐れがあります。

プラスチック枠の時計の場合

- 枠をふくときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾ぶきしてください。

木枠・金属枠・石枠の時計の場合

- よごれやほこりをとるときは、やわらかい布で乾ぶきしてください。

※お客様が分解しますと、修正不可能になる場合やけがの恐れがあり大変危険です。また保証の対象外となりますのでご注意ください。

ご使用方法 ▶ （時計により外観が異なりますが、操作方法は同じです。）

1 ～ 5 の手順に従って操作してください。

1 時計の前扉と後扉を開けてしゅもくを押さえているゴムひもをはずしてください

このとき他の部品にゴムひもが絡まないよう、ご注意ください。
※このゴムひもは時計を輸送するとき必ずもう一度掛けなおしてください。
ゴムひもの掛け方は、別添のチラシをご参照ください。

2 ぜんまいを巻いてください

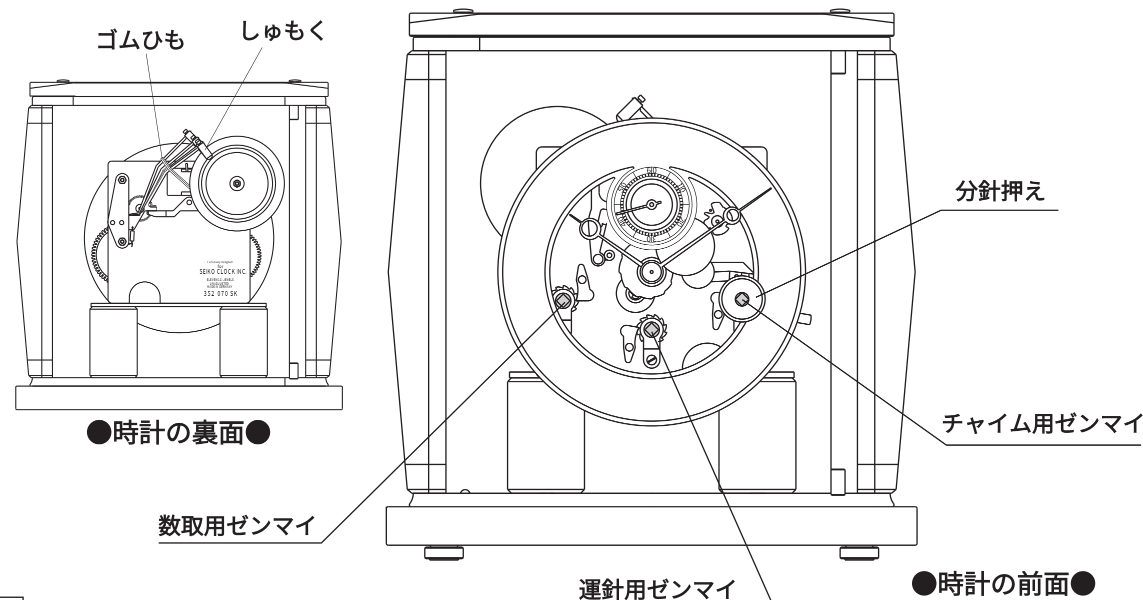
前扉を開き、「分針押え」を手前に引き抜いてください。
文字板面の３個のぜんまいを同梱の巻きかぎで巻いてください。

- ●向かって右 ――― チャイム用
- ●中　　央 ――― 運針用
- ●向かって左 ――― 数取用

ぜんまいは３個とも、毎週１回決まった曜日に、静かにいっぱいに巻いてください。
※ぜんまいを巻くときは、時計や分針が巻きかぎと当たらない位置まで分針を時計回りに回してから巻いてください。



分針を動かすときは、時計に触れないようにご注意ください。
また指先のケガ等にも十分お気をつけください。

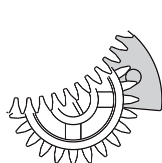


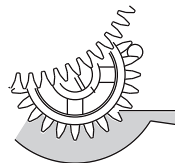
3 時刻を合わせてください

分針を時計回りに回して現在時刻に合わせてください。
（例）午後３時に合わせる場合

① 分針を時計回りに回してまず１時に時刻を合わせてください。
② １時に合わせた時に「夜間鳴り止め制御板」の位置を確認して現在時計が午後の状態にあることを確認してください。
（制御板が午前１時の状態にある場合は、分針を時計回りに１２時間分回して午後１時の状態にしてください。）
③ ３時の位置まで分針を時計回りに２時間分回してください。

夜間鳴り止め制御板





午前１：００の位置　　午後１：００の位置
（夜間鳴り止めレバーを上にしたとき）

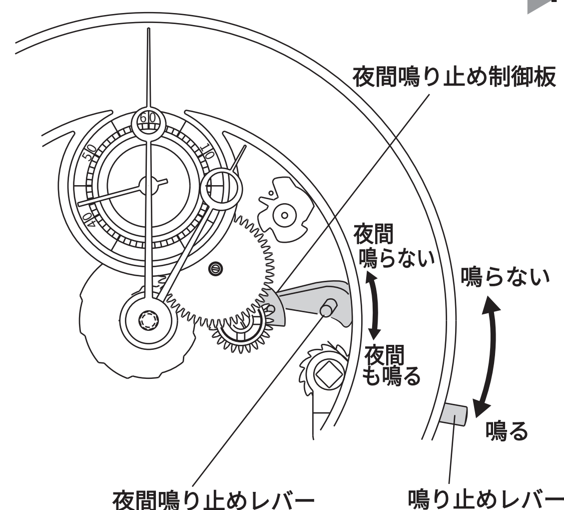
※ 時刻を合わせた直後は、チャイムのメロディや数取の数が正しく打たない
ことがありますが、２時間以内に正常に戻ります。

4 チャイムを鳴らす。または鳴らさない。

チャイムは正時にチャイムと数取り、１５分毎にチャイムが鳴ります。

①「鳴り止めレバー」でチャイムの鳴る・鳴らないを選んでください。
「鳴り止めレバー」を下にする
――― チャイムが鳴る
「鳴り止めレバー」を上にする
――― チャイムは鳴らない

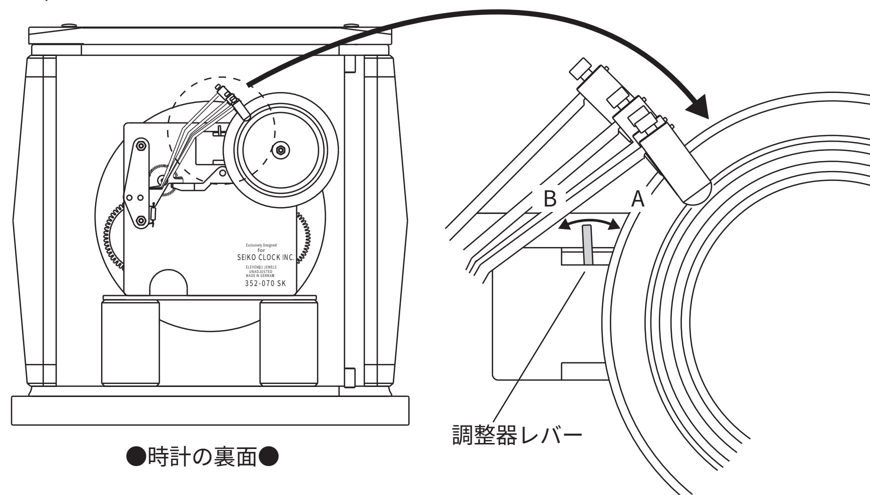
②「夜間鳴り止めレバー」でチャイムの夜間鳴り止めを選んでください。
「夜間鳴り止めレバー」を上にする
――― 夜間（午後１０時から午前６時４５分まで）鳴り止め
「夜間鳴り止めレバー」を下にする
――― 1日中チャイムが鳴ります。



5 時計が進む。または遅れるとき

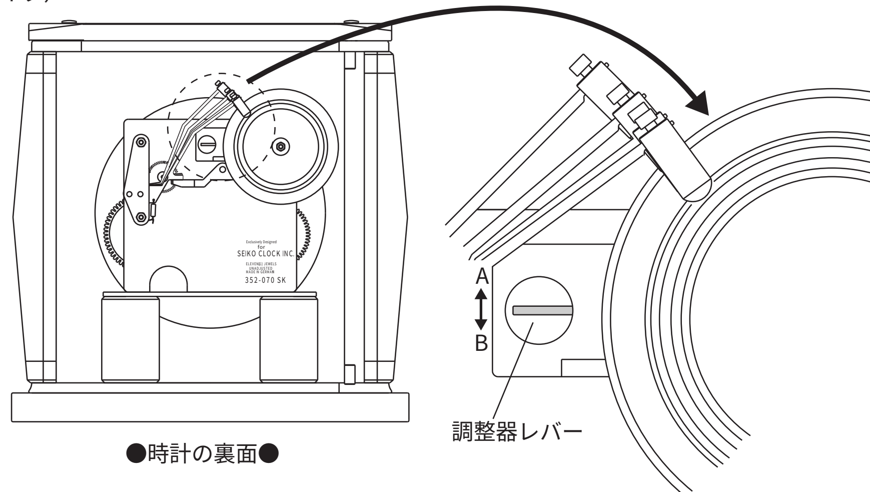
時計裏面にある「調整器レバー」で調整してください。
調整器は下図の通り２種類ありますので、形状に合わせた方法で調整してください。
■時計が進む。または遅れる時
時計裏面にある「調整器レバー」で調整してください。
●時計が進むとき
——「調整器レバー」をA方向へ動かしてください。
●時計が遅れるとき
——「調整器レバー」をB方向へ動かしてください。
レバーの先端を1mm動かすことで、１日につき約1分の進み遅れを調整することができます。

（Aタイプ）



●時計の裏面●

（Bタイプ）



●時計の裏面●

保証・アフターサービス ▶

- 保証書の「お買上げ日」、［販売店」の欄が正しく記入されているか確認してください。記入されていないと正規のアフターサービスを行えない場合がありますので、お買い上げの販売店までお申し出ください。
- 保証期間内に、取扱説明書に従ったお取扱いにより本製品が万一故障した場合、保証規定に基づきメーカーが無料修理を行います。必ず販売店名捺印の保証書を添えて、お買上の販売店へお申し出ください。
  なお**保証書は日本国内のみ有効です。また、修理などのアフターサービスも海外ではできません。**
- 保証期間終了後の修理および保証期間中でも、無償修理の対象外となる場合には有料となります。さらに運賃諸掛り等もお客様のご負担でお願い致します。
- 修理に際しては、部品およびその他の付属品に一部代替品を使用させていただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- お買上げ店への持込ができない場合は、当社「お客様センター」にご相談ください。
- 本製品の修理用部品（製品の機能を維持するために不可欠な時計本体の部品を指します）は７年間保有されます。また長期間のご使用にあたっての万一の不具合について修理等のご相談を承る、デコール専用の制度を設けております。
- 修理可能な期間や内容は、ご使用条件により異なります。修理可能な場合にも元通りの精度や外観にならない場合があります。

- 保証・アフターサービスについてのご不明点は当社お客様センターにお問い合わせください。

故障かな？と思ったときには ▶

製品が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に、この表を参考にお調べください。

症　状	考えられる原因	処　置
針が動かない	・ぜんまいが巻かれていない。 ・「分針押え」が引き抜かれていない。	・ぜんまいを巻いてください。 ・「分針押え」を引き抜いてください。
チャイム・数取りが鳴らない	・ぜんまいが巻かれていない。 ・「鳴り止めレバー」が上がっている。(鳴り止め) ・ゴムひもを外していない。	・ぜんまいを巻いてください。 ・「鳴り止めレバー」を下にする。（チャイムが鳴る） ・ゴムひもをはずしてください。

製品仕様 ▶

- 使用温度範囲：－１０℃～＋５０℃
- 時　　　　報：毎正時メロディと数取り時打ち＋１５分毎メロディ
- 鳴り止め機能：鳴り止めレバーにより鳴り止め
- 夜間鳴り止め機能：夜間鳴り止めレバーにより鳴り止め
（午後１０時から午前６時４５分まで）

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

※この時計は,ぜんまいを動力とし、てんぷを調速器として動く伝統的な機構を採用しています。
毎週１回、ぜんまいを巻いてください。
また、時間精度もお客様がご自分で調整器レバーで調整してください。
なお、調整器レバーで調整してもクオーツクロック同様の精度は出ないことを、あらかじめご了承願います。

本製品、ならびにアフターサービスなどにつきましてご不明なことがございましたら、製品本体の裏面または底面に表示してあります製品番号(品番)をご確認のうえ、お買い上げ店または、セイコークロック(株)お客様センターにお問い合わせください。
（例：ＡＭ○○○、ＰＷ○○○、ＫＧ○○○など）

フリーダイヤル
お客様センター  0120-315-474

http://www.seiko-clock.co.jp

発売元

セイコークロック株式会社

説明書番号　ZAZ-021N-K

Printed in Japan Ⓖ